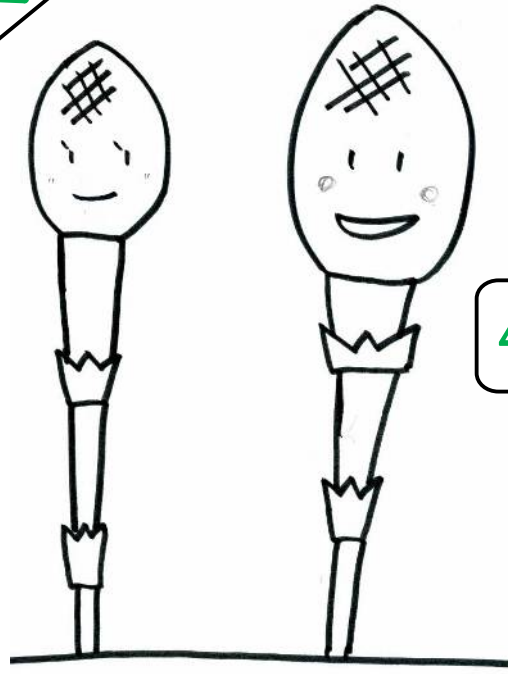


2010
3・15
毎月15日発行

月刊んぽは新聞 vol.17

NPO



発行元：山形市民活動支援センター指定管理者
NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル（担当：柴田）

この情報紙は、山形市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

市民活動支援センターカレンダー

3月

※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	㉓	24	25	26	☆
☆	㉑	30	31			

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑰	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28	㉑	30	

センターからお知らせ

イベント予定

やまがた春の地域ビジネス応援キャンペーン

市民活動支援センター 会議室の予約方法についてご確認ください。

当センターでは、山形市内で市民活動を行っている団体の皆様に会議室をお貸ししております。その際の利用方法として、登録団体の方には、利用する月の6ヶ月前から、登録していない団体の方は利用する月の1ヶ月前から予約受付を開始し先着順に予約を受け付けております。その方法について以下の事項をご確認ください。

1. 予約について

電話もしくは窓口でお申してください。電話でのご予約については、あくまで仮予約ですので、1週間以内に本申請のお手続きが必要になります。予約後1週間以内にお手続きがない場合には予約を取り消す場合もございますので、ご注意ください。

2. 申請手続きについて

申請書は窓口にてお書きください。また、必要備品の確認も同時にお願いたします。使用日当日には、必ず許可証をご提示ください。
※申請書提出後にキャンセルになる場合は早めにご連絡くださいますようお願いいたします。

より多くの皆様に会議室をご利用いただきたいと考えておりますのでご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

◎顧客・支援者づくり&起業・事業拡大応援講座

「つながり」から新しい事業を生み出す方法 ～起業家育成のプロから学ぶ、会社・お店・団体のサポーター・コミュニティの作り方～

- 開催日時：3月27日（土）13：00～17：30
3月28日（日）9：30～17：00
- 会場：山形市霞城セントラル 23 階 高度情報会議室
- 講師： 広石拓司氏(株式会社エンパブリック代表取締役
慶応義塾大学 SFC 非常勤講師（社会起業）)
- 定員：30名
- 対象：こだわりの商品を提供する中小企業・NPO・お店の経営者、NPO・社会事業・お店の起業準備中の人、企業の広報・PR担当、CSR担当者 など
- 参加費：2,000円
- 申込締切：3月21日（日）
- 内容：
 - 3月27日（土）
 - ・コミュニティの力活用法～新しい事業は”つながり”から生まれる！～
 - ・雑談から始まる場づくり ～参加を促すファシリテーションを学ぶ～
 - 3月28日（日）
 - ・「何に取り組むべきか」の話し合い方 ～課題分析に仲間を巻き込む～
 - ・サポーターをつくる参加型イベントの企画
～ワークショップをデザインする～
 - ・クチコミで伝わるメッセージの作り方
～サポーターと共にコミュニティを広げる～

助成金情報

2010年全労済地域貢献助成事業（全労済）

受付期間：2010年3月16日（火）～4月5日（月）

- 対象：(1) NPO法人、任意団体等（NGO、ボランティア団体等）
 (2) 設立後1年以上の活動実績を有する団体
 (3) 直近の年間収入が300万円以下の団体

対象事業：1. 環境分野

- (1) 地域の自然環境を守る活動
 (2) 循環型地域社会をつくるための活動
 (3) 地域の自然や環境の大切さを学ぶための活動

2. 子ども分野

地域の中で、学校外の多様な育ちを応援する次のような活動

問い合わせ先：全労済 経営企画部内 地域貢献助成事業事務局（担当 数野）

TEL：03-3299-0161

詳しくは下記のURLから

<http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2010/100216.php>

2010年度「ドコモ市民活動団体への助成」事業（NPO法人MCF）

受付期間：～平成22年3月31日（必着）

- 対象：(1) 日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体でNPO法人などの法人格を有するもの、または取得申請中の団体
 (2) 活動実績が2年以上である団体（法人格を有する以前の活動実績を含む）
 (3) 複数のNPOが連携した協働事業で、地域の中間支援組織（NPO支援センターなど活動支援団体）が代表申請団体となる場合は、その協働グループ

対象事業：テーマ『子ども育成』

※詳しい対象事業内容は下記ホームページをご覧ください。

助成金額：50万円を標準とし、最高200万円までの申請を可能

問い合わせ先：NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド（MCF）事務局

TEL：03-5545-7711

詳しくは下記のURLから

<http://www.mcfund.or.jp/modules/tinyd2/?id=4>

おすすめブックナビ



読み聞かせわくわくハンドブック

家庭から学校まで

代田知子・著

1冊



「読み聞かせわくわくハンドブック」

～家庭から学校まで～

著者：代田知子（図書館司書）

編集：一声社

読み聞かせは家庭や教育機関、図書館や病院などの施設と様々な場所で活躍しています。

この本は、著者が経験してきた読み聞かせの会を成功させるコツがたくさんつまっている1冊です。読み聞かせで工夫したことや成功例などが紹介されています。巻末にはジャンル別ブックリストも掲載されており、これから読み聞かせをしようと考えている方やもうすでに読み聞かせ活動を行っている方もとても参考になると思います。ぜひ一読ください。（寺澤）

センター登録団体のつなぐコラム vol.17

今回のコラムは・・・

（特活）スペシャルオリンピックス日本・山形事務局

こんにちは。スペシャルオリンピックス（SO）日本・山形です。私達SOは、知的発達障がいのある人たちに、様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を年間を通じ提供している国際組織です。

SOは非営利活動で、運営はボランティアと善意の寄付によって行なわれています。

これらのスポーツ活動に参加する知的発達障がいのある人たちをアスリートと呼んでいます。

SOは結果よりその過程が大事、継続する事、日頃のトレーニングが大切と考えます。現在その活動を支えるボランティアさんが不足しています。山形市では、水泳・ボウリング・陸上・スキー・スケートのトレーニングを毎週行なっています。

今年は、成果の発表の場である四年に一度のSO日本夏季全国大会が大阪で行なわれる為、アスリート達もいつもに増して頑張ってトレーニングしています。1度アスリートと一緒にスポーツを楽しんでみませんか。



ホームページはこちら

<http://www.son-yamagata.or.jp/>

◎ボランティアは随時募集中です。



山形市市民活動支援センター

■開館時間 9：30～22：00（23階の展示コーナー・学習コーナーは18：00までの開館となっております）■休館日 月曜、祝日（月曜が祝日の場合翌日）、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

（印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。）

メールマガジン発刊中！

配信希望の方は、
kanri@yamagata-npo.jp
まで、ご連絡ください！